

午年に新たな挑戦をやっていきましょう

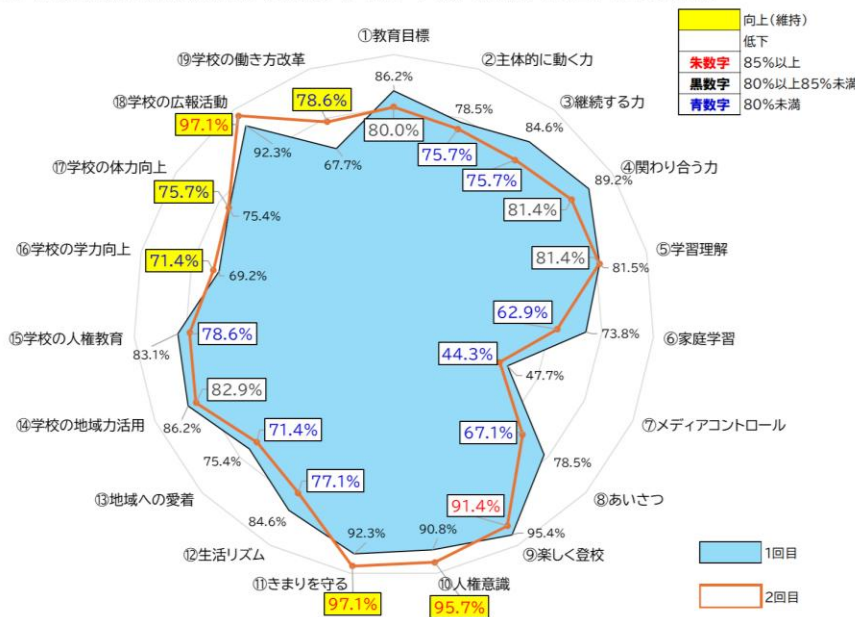
2026年(令和8年)の年が明けて1週間がたちました。午年(うまどし)は、干支の「馬」が該当するということで「スピード感」「行動力」「社交性」「勢いや力強さ」といった一年になると言われています。

さらに、丙午(ひのえうま)でもあり、炎のような情熱と勢いのある年となるので、これまで迷っていたことにチャレンジすると追い風が吹き、物事が良い方向に動くと言われてます。(何事もうまくいく?)

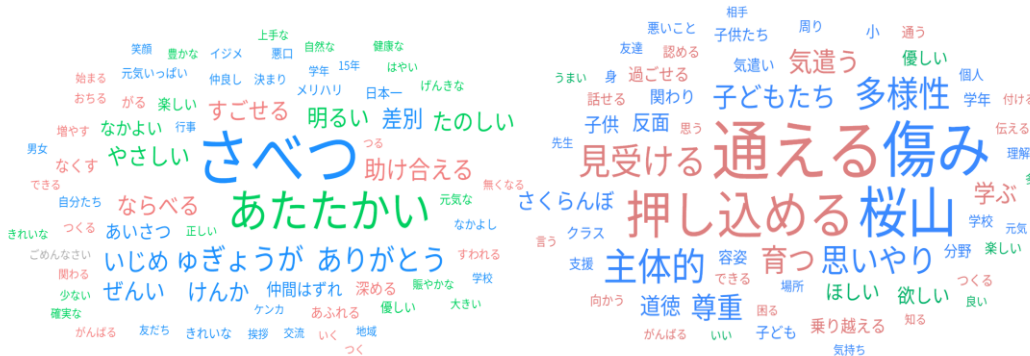
6年生は小学校生活最後、5年生以下も次の学年に向けた大切な3ヶ月となります。卒業・進級に向けて、これまでできなかったことに積極的に挑戦してみましよう。



第2回学校評価結果【保護者から見た“子供や学校”の様子】1回目との比較



↑⑩子供の人権意識、⑪子供のきまりを守る、⑯学力を伸ばす取組、⑰体力向上の取組、⑱情報発信、⑲職員の働き方改革に向けた理解が向上しました。しかし、教育目標や資質・能力に関して下がっていることは大きな課題です。



↑記述文章からAIが抽出した言葉(文字の大きさと重要性・頻出を表す)

左は全校児童の言葉…いじめや差別のない学校・温かい学校・優しい・楽しい・ありがとうといった言葉が目立ちました。

右は保護者の言葉…人の痛みがわかる、気持ちを押し込めない、思いやり、主体的、多様性、尊重、気遣うといった言葉が目立ちました。

教育目標「健やかで、豊かな心と確かな学力を身につけ、未来を力強く切り拓く子どもの育成」



～今年の漢字～

一年の計は元旦にあり！と言いますが、令和8年の決意を漢字一文字で表すならば「創」です。子供たちとともに新たな学校創り、授業創りを通して、未来を創り上げる人材育成を進めていきます。

第2回目の学校評価お世話になりました

先月お願いしていました第2回目の学校評価へのご協力ありがとうございました。回答率は前回よりも5ポイント向上し、60%となりました。また、今回はこれからの目指す学校や子供たちの姿についても意見をいただきました。これらの意見は今年27日に開催します拡大学校運営協議会の中で活用させていただきます(詳細は、後日改めてお伝えいたします)